

ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科 ・ 領域等	保健・けんこうな生活
授業タイトル・単元名等	からだや身のまわりのせいけつ
対 象 学 年	小学校3年生
実 施 場 所	教室
ICT活用授業の内容	<p>授業のねらい 毎日を健康に過ごすためには、からだの清潔を保つことが大切であることを理解し、実践する意欲を高める。</p> <p>授業の流れ</p> <p>① 毎日の生活の中で、「よごれ」は必ず出てくる。どんな時に、どんな所がよごれるかを考える。</p> <p>② せいけつにしておくために、どこについた、どんなよごれを落としているかを考える。 ・水だけで手を洗った時と、石鹼を使って手を洗った時の違いがわかる写真をOHCで投影する。</p> <p>③ せいけつなハンカチを使ったり、せいけつな下着を身につけたりするのはなぜだろうかを考え、発表する。</p> <p>④ からだをせいけつにしつづけることの大切さについて、わかったことを、ワークシートにまとめる。</p> <p>ICT活用のねらいと授業での位置づけ 手についているよごれ（細菌）の様子を写真で見せることで、視覚に訴える資料となる。また、普段からの石鹼を使った手洗いの大切さを再認識させ、今後の学級指導・家庭でも役に立つ授業のポイントであると考え。</p>
活用する ICT メディア	OHC
活用するコンテンツ等	水だけで手を洗い、寒天に手をつけて、菌が出てきた手の写真 石鹼を使って手を洗い、寒天に手をつけた時の手の写真